



ほっと²あまがわ

平成25年度 第2号

発行	平成26年3月31日
	天川地区地域づくり協議会
編集	広報部



齊藤康之会長

25年度もたくさんの“ほっと”な出会いをありがとうございました。
今号では「天川地区地域づくり協議会」が連携させていただいている関係団体をご紹介します。

天川地区体育協会

年間を通して「生涯スポーツ社会」を実現するため、スポーツを安全に、楽しく「する、みる、支える」環境を整備していくための事業を推進しています。

※ウォーキング大会・グランドゴルフ大会・スマイルボウリング大会・盆踊り練習会などなど。



競技説明



スマイルボウリング



春の健康フェア

文京地区民生児童委員連絡協議会

自らも地域住民の一員として、それぞれが担当する区域において、住民の生活上のさまざまな相談に応じ、行政をはじめ適切な支援やサービスへの「つなぎ役」としての役割を果たすとともに、高齢者や障がい者世帯の見守りや安否確認などの役割を果たしています。主任児童委員は、子どもや子育てに関する支援を専門に担当していて、区域担当の民生委員・児童委員と連携しながら子育ての支援や児童健全育成活動などに取り組んでいます。

更生保護女性会

一人ひとりが人として尊重される社会、だれもが心豊かに生きられる社会を目標に、女性の持つ温かさや細やかさ、だれもが持っている善意の心を生かし活動しています。



マスのつかみ取り大会・昔遊びコーナーでの活動

具体的な活動は、犯罪や非行から立ち直ろうとする人たちを支えると共に、非行を生まない地域づくりに向けて、また、子どもたちをめぐる状況に心を痛める事が多い昨今、子どもたちの健やかな成長を願って等、地域の課題に沿った様々な活動を行っています。

※3年ごとに第五中学校で“麻薬撲滅”などの講演会を開催しています。



マスのつかみ取り大会・更生保護女性会の活動

スマイルボーリング大会・食改推の活動



食生活改善推進員

「食育アドバイザー」として、子どもから高齢者まで、健全な食生活を実践することのできる食育活動にとりくみ、食事バランスガイドの普及・地産地消・郷土料理や行事食、食文化の継承などという大きな視点から食育を捉え健康づくり活動を進めています。

食べることは生きることの基本です。

地域の健康づくり食文化の担い手として活動を続けています。

おいしい♪



天川地区少年の日地域連携事業運営委員会

群馬県では、昭和40年度から毎月第1日曜日を「家庭の日」と定め、青少年の健全育成のための県民運動を推進しています。また、青少年自身が自らの行動に責任を持つとともに、社会の一員としての自覚を深める日として、昭和58年度から毎月第1土曜日を「少年の日」と定め、「家庭の日」と連動した県民運動を展開しています。

天川地区ではその当時から8町の育成会が連携し事業を推進しています。現在では学習センターや天川小学校を会場に“地域の子どもの健全育成”また“地域の三世代の交流”をめざして年間5行事（のびゆく、マス、しめ縄、かるた大会、どんど焼き）を開催しています。



のびゆくこどものつどい・中学生コーナー

かるた大会



どんど焼き・豚汁作り



天川地区土曜ひろば運営委員会

平成14年完全学校5日制の対応策のひとつとして、前橋市教育委員会が立ち上げた事業です。子どもたちにとって身近な学校施設等を開放し、異学年の子どもたち同士のふれあいの場の提供や、子どもたちと地域の方々との交流を図る場の提供を目的としています。現在前橋市内でこの活動を継続しているのは天川小地区だけだと思います。

土曜ひろばでの地域づくり協議会の活動



わりばし鉄砲作り教室



昔あそび教室・石絵